

ルール補足説明

◇ユニット関連

○破壊について

除去や魔法によって、解決される効果の1つ。

場に出ているカードのみを対象とし、破壊されたカードは場から捨札へ置かれる。

カードが捨札に置かれても、効果に破壊と明記されていない限り、破壊されたとはみなされない。

○透化

これは**強化**として扱う。(呪文として使った時のみ、効果を発揮)そのため、すでに強化されているユニットやこの透化を發動したユニットに対して、更に強化をすることはできない。

○豊穡

これはあなたの領土に＋1の**修正**を加える。

実際に領土の数が増えるわけではないので、領土の数を参照する効果に、この特性の値を加えることはできない。

○膨張

この特性のパワー＋2修正は、強化でなく**増加**である。増加は強化とは別の効果であるため、膨張で＋2修正を受けているユニットに対して、強化を行うことが可能。

○占有

対戦相手が必要魔力を計算する時、この特性を持つユニットを数えることが出来ない。

○不死

この特性の効果は**ユニットが破壊された時のみ**使用可能。再配備で捨札に置いた時や、強化を發動させた時に捨札に置かれても、不死は使えない。

○速攻

メインフェイズ中の戦略ステップ(配備と再配備)のみを移行させる効果。

領土拡大ステップは通常通り、メインフェイズに行う。

◇呪文関連

○《呪文砕き》の特性「ワイルドカード」

これは打消時限定の効果で、これを使ってユニットの**除去**や**強化**はできない。

この効果は、対戦相手が出した数字に関係なく、打消が行える。但し、相手が出したカードの枚数には通常通り、従う。(2枚除去の時、これ1枚のみで打消は不可)

この《呪文砕き》が出された時、更に打消を行うには、同じ《呪文砕き》でのみ打消の応酬が可能。

○《調律》

このカードにコストは明記されていないが、変幻の特性で常にコスト1～3のいずれかのカードとして扱う。

コストの値を決定するのは、このカードを使うプレイヤーが決める。

◇魔法関連

○強化と増加について

強化と増加は、パワーに修正が加えられる点は同じだが、**別種類の効果**として扱う。

強化は、同じユニットに1回ずつしか強化できない等の条件があるが、増加には特に条件はない。

そのため、可能であれば1ターン中に何度も同じユニットへ増加によるパワー修正が可能。また、強化されたユニ

ットを増加させることもできる。

○**発動**について

必要な条件等が全て整い効果が解決されること。

カードのテキストに明記されている“発動する”の一文字にはルールに従い**発動条件**等が全て揃っていることが**前提**であることが含まれる。(発動すると書かれていても、基本ルールや条件等が満たされていなければ使うことは出来ない。)

○**残響**

魔法が持つ特性の1つ。**横側でも魔法等を発動**できる。「**発動コスト**」の代わりに、**横側状態の対象カードを除外**することで、魔法等を発動する。

通常の魔法は横側になると、魔法や大魔術は発動できないが、それを可能にする特性。(1回余分に魔法を使える)

○**顕在**

魔法が持つ特性の1つ。**永続的な効果**を持つこの特性を持つ魔法が**表側の状態**である限り、**各ターンの終了後まで**その効果を発揮する。どのような方法でも表側になれば、効果は発揮される。また、顕在を持つカードが場を離れた時、それが表側であったのならば、カードが場を離れても、そのターンの終了後までは顕在の効果が残る。

○《透禍の槍》

発動した場合、1点ダメージを与えた後、顕在の効果が発揮され続ける。

「**★無尽増**」を發動させて、カードが除外されても、発動させたそのターンは、顕在の効果が残る。

これが「**★不許火**」で無効化された場合、そのターン中のみ、顕在は効果を発揮しない。

○**大魔術「★不許火**」

炎属性の魔法が共通して持つ大魔術。

通常の大魔術と違い、相手のターン中にも発動が可能な発動条件の拡張を持つ。

無効化は**打消と同じ効果**で、対象の効果(魔法と強化)を白紙化する。この**無効化**を打消することは出来ない。

○**大魔術「★海癒**」

水属性の魔法が共通して持つ大魔術。

捨札からランダムにカードを4枚だけ残し(他は除外)、その中の1枚を選び、書かれたコストに等しい**ライフ**を得る。選んだ1枚のカードが《呪文砕き》だった場合、得られるライフは0点である。また《調律》の場合は、1～3点の好きなライフを得る。

○**大魔術「★探生**」

草属性の魔法が共通して持つ大魔術。

効果はカードの交換なので、手札が1枚もない時は、この大魔術を發動させても何も起こらない。(ユニット・カードのみを回収することは出来ない)

捨札から選べるカードはユニット・カードのみ、手札のカードは好きなカードを選べる。

○**大魔術「★天写**」

天属性の魔法が共通して持つ大魔術。

通常の大魔術と違い、相手のターン中にも発動が可能な発動条件の拡張を持つ。

コピーの効果は「**必要魔力**」と「**発動コスト**」の2つを**無視**して、魔法として発動させる。上記2つを無視するだけで**魔法の基本ルール**や「**発動条件**」は、満たす必要があるので注意。

この「**★天写**」自体は大魔術だが、発揮される効果は**魔法**を(コピーして)**発動**させるのである。そのため、**コピーした魔法は、「★不許火」で無効化**させる

ことが可能。

ルールQ & A

◇ユニット関連

Q.《花乙女》を再配備のコストにあてた場合、豊穡の効果は適用されますか？

A. されません。そのため、再配備のコストにする際は、《花乙女》はコスト3として扱ってください。

Q.《でかスラグ》が膨張の特性でパワーが5の状態の時、1枚除去するにはコスト5のカードが必要ですか？

A. 不要です、コストは3のままです。膨張の効果が適用されている《でかスラグ》は、コスト3でパワー＋2増加されているユニットだと考えて下さい。

Q.《^{ネブリオン}護宝妖精》が場に出た時、デッキがすでに0だった場合、宝掘の特性でカードを1枚引いて1枚捨てる効果はどうなりますか？

A. 引かなくても良いです。宝掘のテキストには“引いてもよい”と書いてあるので、引く、引かないは任意です。また、カードを1枚捨てるのが出来るのは、カードを引いた時のみです。(デッキにカードが1枚もない時、宝掘は何の効果も発揮されません)

Q. 場に出ている《のうなし腕力》を再配備の合計コストにあてた時、不死を使って手札に戻すことは出来ますか？

A. できません。不死の効果は、対象が破壊された時だけです。再配備で捨札に置かれるのは、破壊ではありません。同じように《のうなし腕力》を手札から捨てたり、除去や打消等に使って捨札に置かれた時も、不死の効果は使えません。

◇呪文関連

Q.こちらの除去を相手に打消された時、再度同じユニットに除去を使うことはできますか？

A. できません。呪文は、同じターン中に同ユニットに発動させることは出来ません。

Q. 除去を使ったら打消されました。改めて別のユニットに再度除去を使うことはできますか？

A. できません。呪文は、複数のユニットに発動させる場合は、全て同時進行で解決されます。そのため、すでに他のユニットに除去を使うタイミングは逃しています。もし、複数のユニットに除去等を使いたい場合は、一度に全ての対象に行ってください。

◇魔法関連

Q.《転生》を發動させた時、すでにデッキのカードが2枚以下だったら、どうなりますか？

A.「実行可能な範囲で効果を解決する」のルールに従い、デッキにあるだけ分を引いて下さい。

Q.《暴露》で《透禍の槍》を表側にしたらどうなりますか？

A.《暴露》の効果で表側になっても、顕在の効果が通常通りに発揮されます。但し、1点ダメージを与える効果は発揮されません。

Q.《暴露》を「**★不許火**」で無効化する時、相手がこちらのどのカードを選ぶか、それを見てから「**★不許火**」でできますか？

A. できません。

テキストに書かれた効果は、一度に全て解決されます。解決中に他の効果を割り込ませることは出来ません。

Q.《収穫》の効果は《入植》発動時使えますか？

A. 使えません。《収穫》は戦略ステップの間のみ、領土に修正を加える効果です。一方、《入植》は**配備のみ**を追加する効果で、戦略ステップを追加する効果ではないので、効果は適用されません。

Q. 速攻を持つユニットを配備する時、《収穫》の効果を使うことはできますか？

A. できます。速攻の効果は、戦略ステップ自体を移行させるので、《収穫》の領土＋3修正の効果が適用されます。

Q.《双腕》の効果はユニット2体の強化ですが、片方の強化を「**★不許火**」で無効化することはできますか？

A. できません。《双腕》の効果自体は強化ですが、あくまで魔法として扱われます。そのため、《双腕》という魔法を「**★不許火**」で無効化することで、強化の効果を白紙化することは出来ます。

Q.「**★無尽増**」を發動させた後、2つの魔法をそれぞれ発動させました。両方とも無効化されませんか？

A. 両方とも無効化されません。「**★無尽増**」の効果はターン終了後まで続くので、その間に使った魔法は全て効果対象になります。好きな属性の魔力を1点得る効果も同じようにターン終了後まで続きます。

Q. こちらの場に2体ユニットがいて、片方を手札で強化した後、使ったそのカードを「**★探生**」で捨札から回収してもう一方のユニットを強化することはできますか？

A. できません。強化等の呪文は複数を対象に呪文を發動させる場合は、一度に全て同時進行で解決されます。強化に使った捨札を回収して、すぐに別のユニットを強化するタイミングはありません。

Q.「**★天写**」で《火炎弾》を相手のターン中に発動できますか？

A. できません。「**★天写**」の『相手ターン中も発動可』は、対象の魔法をコピーする際のみ効果が適用され、最終的に対象を**魔法として発動**させます。そのため、コピーで無視された条件以外は、**魔法の発動ルールに従う**必要があります。(これには、魔法の基本ルール。あなたのターン中のみ発動可能と同じ魔法は各ターン中に1回のみ発動可能が含まれます)

Q. 横側になっている魔法は、表を向いているので、「**★天写**」でコピーできますか？

A. できません。表を向いていても、カードが横になっている場合、それは横側とされ、表側とは別のものとして扱います。

Q.《転生》の発動条件で、《呪文砕き》や《調律》等の紫色のカードを3枚捨てることはできますか？

A. できません。捨てられるカードはユニット・カードのみです。《呪文砕き》等は、ユニット・カードではありません。

Q. 手番マーカの受け渡しや使用は必須ですか？

A. 慣れてしまえば不要です。手番交代の明確化と手順の確認のための補足的ルールなので、ゲームに慣れたら使わなくても良いです。

